

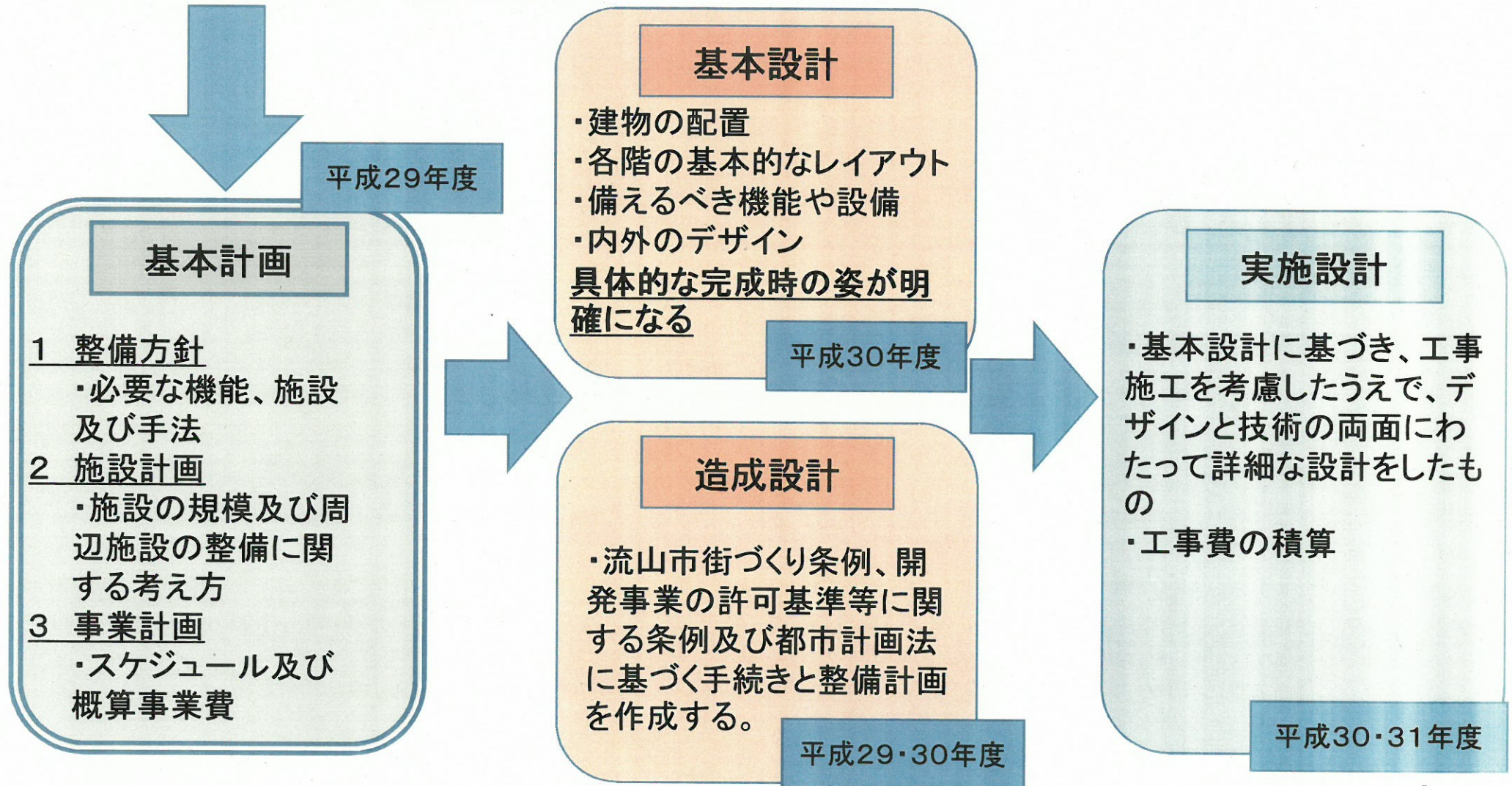
新設小学校について

～協議のための参考資料～

流山市教育委員会

基本計画、基本設計及び実施設計について

学校施設の目指すべき姿



基本計画検討(案)

項目		従来型	従来発展型	環境配慮型	環境配慮型 (多目的スペース有)
整備方針	構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階		木造・3階	
	機能・施設	学校教育法及び小学校設置基準等による。 ・想定学級数:47学級(平成33年度38学級、平成35年度47学級を想定) ・附帯施設:プール(25m×6コース)、学童クラブ:約1,000㎡ ・ その他、小学校に求める機能・施設			
施設計画	延床面積 校舎+給食室 +屋内体育館	約12,100㎡	約13,100㎡	約12,100㎡	約13,100㎡
	周辺施設	流山市開発事業の許可基準等に関する条例及び協議による。			
事業計画	校舎建設費 (H29.4現在)	約49億円	約53億円	約45億円	約48億円
	補助金目安	約10.7億円	約11.6億円 (約+0.9億円)	約11.3億円 (約+0.6億円)	約12.2億円 (約+1.5億円)
	概算事業費	総事業費(今後の施設計画による。) 校舎建設費(建築、機械、電気)、学童クラブ建設費、 児童センター等建設費、造成工事費(校地造成、外構)、エアコン設備、給食設備			

※上記については、今後の児童推計及び基本計画策定の過程で変更する場合があります、現時点で確定されたものではありません。

鉄筋コンクリート造(RC造)と木造の比較

項目	RC造	木造	内 容
耐震性能	◎	◎	同じ耐震性能で設計できるため、RC造と木造のどちらも地震には安全である。
避難安全性能	○	○	同じ規模・内装の校舎であれば、火災の燃え広がり方や児童生徒等が安全に避難できる状況は、RC造と木造のどちらも変わらない。
メンテナンス性	○	○	木造は、柱や梁等の構造材でも、腐朽した部分のみ切り取って付け替えたり、抜き替えたりすることが可能であるが、水掛かりする木の部分はメンテナンスを考慮した仕様とすることが必要である。
断熱性能	○	◎	木造はRC造よりも断熱性が高い。木造の断熱性能に加え、壁内や屋根裏などに断熱材を補填し、気密性を高めることで断熱性がさらに向上する。
遮音性能	◎	○	RC造は木造より遮音性が高い。ただし、木造の場合でも、床にコンクリート版等を敷き込むことで一定の遮音性能が確保でき、上層からの騒音を軽減できる。

鉄筋コンクリート造(RC造)と木造の比較

<鉄筋コンクリート造のメリット>

- ①**デザイン性が良い!**…コンクリートは型枠で作れる形ではどんな形でも自由にコンクリートを流し込めるので、デザインの自由度が高い。
- ②**蓄熱性が良い!**…コンクリート自体は温まりにくく、冷めにくい素材ですので、冬場は温まるまでに時間はかかりますが、温まってしまえば気温をキープしやすい。
- ③**遮音性能が高い!**…コンクリート造は、外部の音エネルギーをコンクリートが遮断するため、遮音性能が非常に高くなる。
- ④**大空間が可能!**…木造では難しい大空間が可能である。

<木造のメリット>

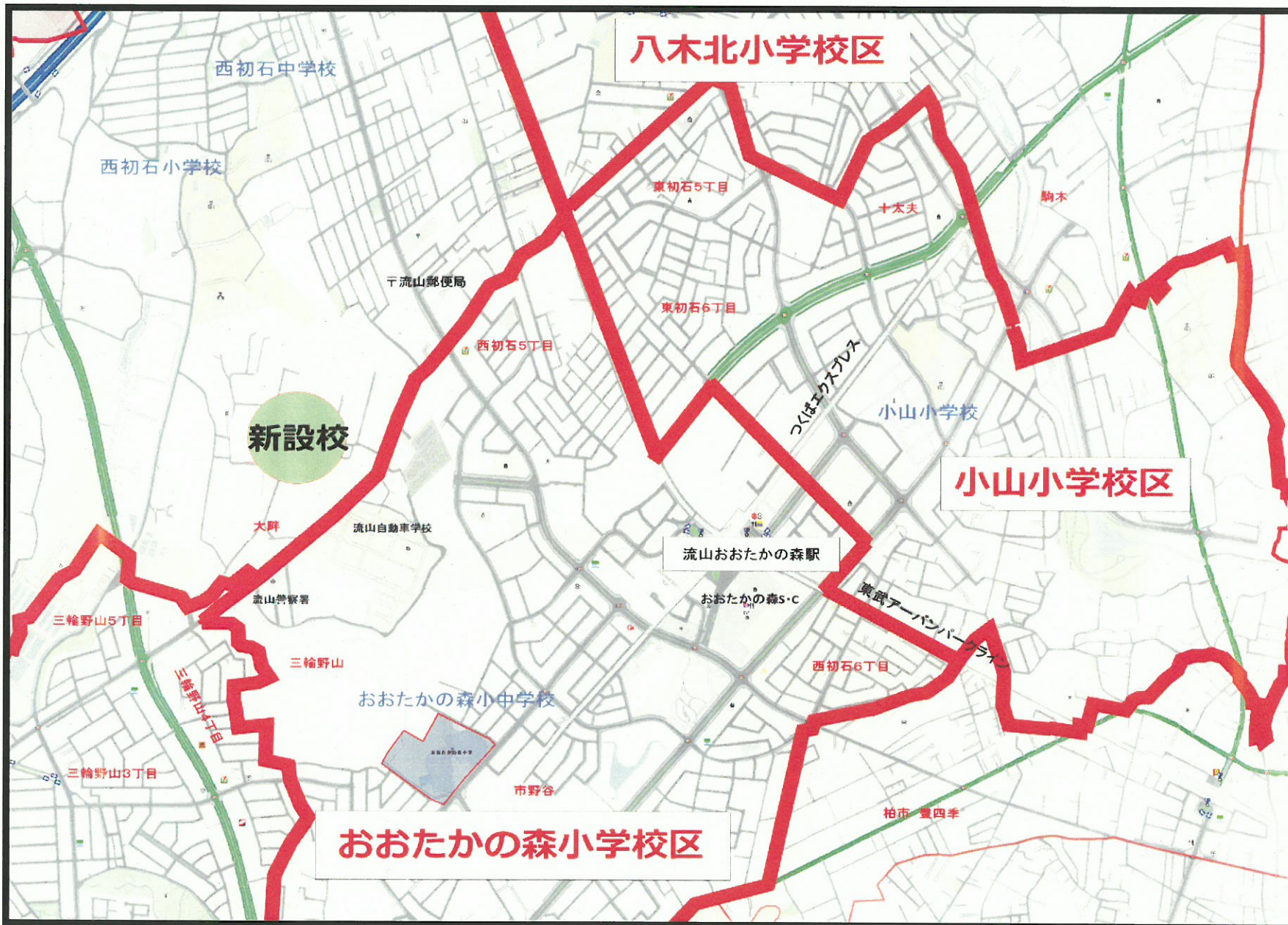
- ①**室温を均一に!**…木はコンクリートより断熱性が高いので、冬の暖房時に足元が冷えにくく、教室内の温度を均一に保ちやすくなる。
- ②**湿度を調整!**…木には梅雨時の湿気を吸収し、冬の乾燥時には水分を放出して、室内の湿度を調整する効果がある。また、インフルエンザの蔓延が抑制されるという調査報告がある。
- ③**転んでも衝撃を吸収!**…木造の床は、衝撃を適度に吸収するので、校内で子供が転倒しても大事に至らない安全性がある。
- ④**床も学習の場に!**…木の暖かで優しい感触が、児童生徒の活動をさらに広げる。床に資料を広げたり、階段がベンチになったり、使い方は無限大である。

学校の学級数と教室数(通常学級のみ)

学校	現在(H29)	将来(H33)	
		予 測	対応予定
小山小学校	30学級／47教室	50学級／47教室	47教室
八木北小学校	20学級／30教室	23学級／30教室	H30・31年度 増築予定 41教室
おおたかの森小学校	32学級／32教室	62学級／32教室	H29年度 増築予定 48教室
新設小学校	—	—	H33.4 開校予定 38教室
計	82学級／109教室	135学級／109教室	174教室

通学区域
変更

現在の通学区域



議会との協議事項について

	月日(曜)	議 題	協議内容
1	6/6(火)	新設小学校建設の基本コンセプトについて	建設候補地、目指すべき姿、建設タイプの概要、スケジュール等の説明
2	6/27(火)	新設小学校建設の基本コンセプトについて	建設候補地、目指すべき姿、建設タイプの概要、スケジュール等の説明
3	7/26(水)	基本計画案の作成及び建設スケジュールについて	基本計画案の検討
4	8/**(○)	基本計画策定に向けての要望について	新設小学校の建設に係る議会からの要望事項の集約
5	10/**(○)	設計業者の報告	プロポーザル選定結果の報告
6	11/**(○)	基本計画の案について 通学区域について	基本計画案の提示 通学区域の見直し案の提示
7	12/12(火)	通学区域住民説明会及び新設小学校建設意見交換会について	説明会及び意見交換会の趣旨及び概要の説明
8	1/**(○)	通学区域住民説明会及び新設小学校建設意見交換会での意見に対する市の考え方について	説明会及び意見交換会の報告及び今後の対応についての説明
9	2/27(火)	基本計画の決定について	基本計画最終案の提示